

つばさモビリティ株式会社

Corporate identity GUIDLINE

2024/6/1

Copyright ©.2024 Tsubasa mobility Co., Ltd. All Rights Reserved.

1. ロゴ

私たちがご提供するのにはバイク、一般自動車、トラックや特殊車の車両の整備だけではなく、モビリティがある生活・事業をより良い状態に導くご支援です。動くことで生まれる出会いや機会。「動く = Move!」を支え、動くことを躊躇わせない。

いつも心地よいエンジンやモーターの音を聞きながら、心を躍らせながら、「思い立った時に、思った場所に行ける」あたりまえをこれからも実直に探求し続けていきます。

「リズム感」

意味①・・・いい音

リズムカルにならぶアルファベットが音階を想起させます。私たちの整備や車検、様々なサービスを通じて、お客様が快適に毎日走り続けられる当たり前をチームで丁寧に奏でる。整備を行なった車両が、いい音をさせて爽快に走る（技術力・サービス力による不安がない）快適な状態をイメージさせるCIです。

意味②・・・途切れないリズム

カーディーラーでは受け入れてもらえないメーカー・車種・年式、難しい整備も受け入れてもらえる安心感と快適さ。特に車両が使えなくなる期間が生まれると大きなロスを生む事業。途切れることなく事業継続できる安心感。急にエンストしたり、走らなくなってしまうことなく、事業のリズムを途切れさせないサポート体制。

意味③・・・鼻歌が聞こえてくるような、明るく楽しい企業イメージ

波打つようにリズムカルに並ぶアルファベットが、社員がウキウキ鼻歌を歌いながら心を躍らせ、仲間と声を掛け合いながら働いている状態を想起させます。つばさ HD グループは、人を大切にすることを重視しています。サービスの質を高めるために、まず自社の社員がイキイキと働ける環境であることが欠かせません。

自分の担当業務が「ありがとう」になって返ってくるような職場であることを大切にしています。

Tsubasa
mobility。

2. コーポレートカラー

水色：空気のようなカラー＝当たり前を徹底的に行い、快適に走り続けられる日常を表しています。同カラーは、社員の明るく澄んだ気持ちや日常に喜びを感じながら少し心が高揚してウキウキするイメージを伝えます。

黒色：普遍性＝これからもモビリティと良い関係 / もしかしたら利用者の方が気づかないぐらい当たり前で快適に走り続けることができる日常。

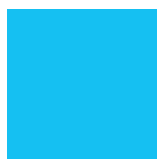
Tsubasa
mobility。



Main color

普遍性・変わらぬ安心安全、快適

CMYK : C0 M0 Y0 K100
RGB : R35 G24 B21
WEB セーフ RGB : #231815



Sub color

澄みわたる空気、自然との調和
明るさ、平常、日常

CMYK : C70 M0 Y0 K0
RGB : R0 G185 B239
WEB セーフ RGB : #00B9EF



Sub color

普遍性、中立性

CMYK : C0 M0 Y0 K70
RGB : R114 G113 B113
WEB セーフ RGB : #727171

3. ロゴの表示色とカラーバリエーション

ロゴ自体は背景色をホワイトまたはブラックとし、ロゴ周囲保護エリア（次項参照）を確保し用いることを推奨します。しかし、カラーの背景や画像、イラストにロゴをのせることは可能です。複雑な背景にロゴを入れる場合、ロゴ全体がはっきりと読めるように常に留意してください。

○ 推奨背景色

White

CMYK : C0 M0 Y0 K0

RGB : R255 G255 B255

WEB セーフ RGB : FFFFFFFF



Black

CMYK : C0 M0 Y0 K100

RGB : R255 G255 B255

WEB セーフ RGB : #231815



○ モノトーンカラー刷り



黒色 : C0 M0 Y0 K100



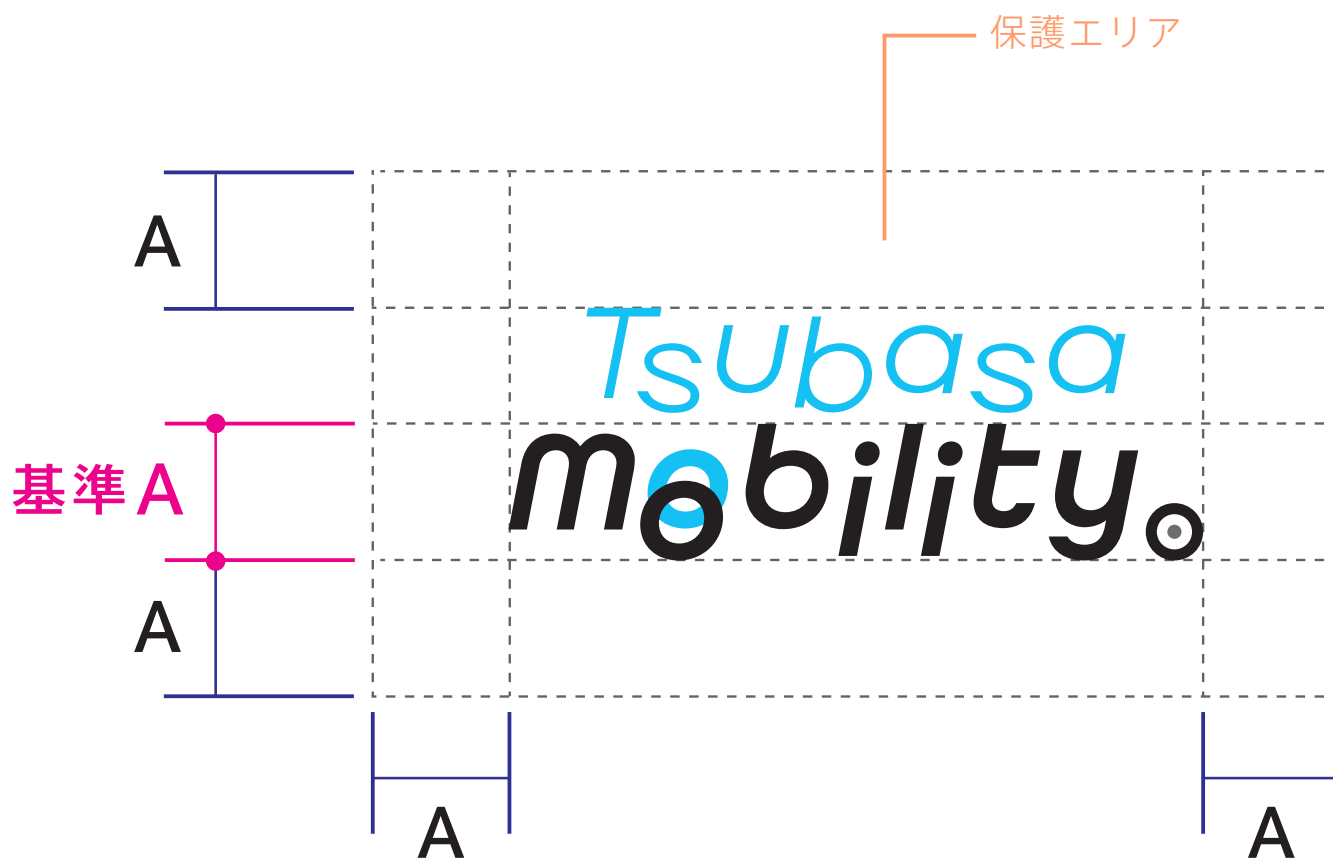
グレー : K70

白色 : C0 M0 Y0 K0

4. アイソレーション

ロゴの表示は独立性、識別性をもって行うことが重要です。そのため、表示する際には、その周辺に一定のアイソレーション(保護エリア)を設け、この領域内には他のデザイン要素や文字などは表示してはいけません。

下に示したのは、確保すべき最小限の保護エリアですが、表示にあたっては可能な限り大きな余白スペースを設けるよう配慮してください。



○ ロゴの周囲には基準 A 幅 (保護エリア) を設けてご使用ください。

○ 使用例

我々は技術をあなたのために提供します。
技術は人間性の向上のために存在します。
我々は技術をあなたのために提供します。
技術() ます。
我々() ます。
技術() ます。
我々() ます。
技術は人間性の向上のために存在します。
我々は技術をあなたのために提供します。
技術は人間性の向上のために存在します。

我々は技術をあなたのために提供します。
技術は人間性の向上のために存在します。
我々は技術をあなたのために提供します。
技術() ます。
我々() ます。
技術() ます。
我々() ます。
技術は人間性の向上のために存在します。
我々は技術をあなたのために提供します。
技術は人間性の向上のために存在します。

保護エリア

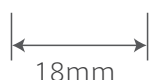
5. 最小サイズ

印刷物でロゴを使用する場合、横 18mm 以上で使用してください。Web コンテンツなどの画面上で表示する場合は参考値：52px 以上を基準値とします。これ以下のサイズに縮小すると、細部がつぶれ、再現性や美しさを欠く恐れがありますので、必ず最小使用サイズを守ってください。

印刷物

【参考】 デジタルアプリケーション

Tsubasa
mobility。



Tsubasa
mobility。



6. ロゴの使用禁止例

ロゴは、正しく使用されることによってはじめて本来の機能を発揮し、ブランドイメージを正しく伝えることができます。特にブランドの中心的要素であるロゴの扱いには十分な注意が必要です。下記のような誤った使用は絶対に避けてください。

分割して用いてはならない
上下の間隔を変更してはならない



影をつけてはならない



ロゴの保護エリアおよび近接した
周囲にその他図形をおいてはならない



変形（長体・平体・斜体・反転）
してはならない



本ガイドライン指定色以外の色を
用いてはならない



視認性を損なう背景表示をしては
ならない



縮尺を変更してはならない



縁取りをしてはならない



煩雑な背景（パターン・写真）表示を
してはならない

